

平成29年度 事務事業マネジメントシート

事業名	道路施設管理事業			会計	款	項目	大事	小事
政策	01	1節	整備・開発と自然環境のバランスがとれた流山（都市基盤の整備）	主管課	道路管理課			
施策	1-5	土地利用・生活環境に配慮した道路整備		主管課長	遠藤 茂			

事務事業の目的・内容

事業目的	対象	流山市が管理する道路	意図	河川占用道路を含む路肩の草刈及び、市道内の違法看板等の撤去により、道路利用者の安全で快適な交通環境を確保する。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市道内の雑草等の除去</li> <li>・屋外広告物の設置許可</li> <li>・違法な看板・広告等の除去</li> </ul>			
事業開始から現在までの状況変化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・道路法に基づき、道路の適正な維持管理を実施する。区画整理事業の進捗に伴い、管理延長の増加とモータリゼーション普及等、社会情勢の変化により、道路環境のより一層の適正な管理が重要となる。</li> </ul>			

事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成27年度	平成28年度	平成29年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）
		違法チラシ、看板撤去数	2819	2622	5369	件	
	屋外広告物設置許可	100	121	91	件		
	道路区域除草面積	24553	28878	24757	m <sup>2</sup>		
指標で表すことができない定性的な成果	目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況） ・違法チラシ、看板等の撤去については、宅地開発の増加に伴い、急増している。引き続き、宅地開発事業者への指導を強化するとともに、速やかな撤去を行う。 ・道路内の草刈面積については、新設道路の増加に伴い、増えているが、適切に実施することにより、安全で快適な交通環境の確保に努めている。						
事務事業のコスト		平成27年度	平成28年度	平成29年度			
事務事業の総コスト(a=b+c)		17,520,714	18,925,681	18,585,358			
事業費（b）（円）		9,990,714	12,060,681	11,873,358			
うち一般財源		8,248,294	9,415,071	9,383,378			
職員給与費(c)(円)		7,530,000	6,865,000	6,712,000			
人役・職員(人)		1.00	1.00	1.00			
人役・再任用(人)							
人役・臨職(人)							
人役・嘱託(人)							
初期投資コスト（円）（建設又は取得年度のみ記入）							
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）							

事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 < 主管課長記入 >

事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	A 必要性が高まると考えられる	有効性	目標達成度	A 達成できた
		市関与の必要性	B 市が担うとともに、市民協働を進めべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	継続（事業を現状どおり継続すべき）					

事務事業の業務改善について

今年度(H29)の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・違法な看板や広告等の撤去について、急増する宅地開発における開発事業者等への指導強化に努める。</li> </ul>	取組の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・幹線道路に対する道路清掃作業の要望が増加している。</li> </ul>
今年度(H29)に実施した取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新たな宅地開発の増加に伴い、事前協議の段階から、開発事業者へ違法な看板等について設置しないよう指導した。</li> </ul>	今後(H30以降)の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一般通行に支障を及ぼさないよう道路を常時良好な状態に保ち、有効幅員を確保することにより自動車交通及び歩行者の安全を図る。</li> </ul>